別紙１

ケアラー支援対応検証事業業務委託に係る企画提案選定の手順及び審査の基準（企画提案審査）

１　選定の手順

・評価項目及び各項目の配点は次のとおりとし、審査委員５名が採点する。

・企画提案者の中で、各審査委員の合計点の平均点が最も高かった者を契約候補者とする。

・最も高い平均点の提案者が複数あった場合には、審査会で協議の上、総合的に判断し、契約候補者を選定する。
なお、総得点が１位であっても、仕様書に沿わない場合や著しく低い審査項目がある場合は契約候補者に選定しないことがある。

・各審査員による合計点の平均点が６０点未満の場合は、当該企画提案者を契約候補者として選定しない。
企画提案者が１者の場合も同様とする。

２　審査の基準

項目	内容	配点
提案内容		
業務実施の基本方針	・仕様書に記載の目的との整合性がとれているか。 ・仕様書に記載の内容について全て提案されているか。	10
業務内容	・検証項目・内容は、仕様書に記載の目的や内容を踏まえ、具体性や網羅性があり、妥当なものであるか。 ・記録文書の編集方針（内容・構成等）は、妥当なものであるか。 ・記録文書は、読み手にとって興味を引き、読みやすい創意工夫がみられるか。	10
業務実施方法	・本業務（資料収集・整理、取材、検証、記録執筆等）の実施方法は明確であり、妥当なものであるか。 ・検証の客観性、専門性等を確保するための効果的な提案がされているか。	10
業務実施計画	・本業務を期日までに確実に遂行できるような計画であるか。	10
役割分担	・各作業に応じた県の作業と委託先の作業が明確に示されているか。	5
組織の経験・能力等		
組織としての実施能力	・本業務を効果的・効率的に実施するための体制が整えられているか。 ・業務遂行可能な人数が確保されているか。	10
組織としての実施体制	・本業務に関連する幅広い知見、ネットワークを持っているか。 ・個人情報保護等情報管理に対する対策が取られているか。	10
類似業務の経験、専門知識等	・本業務に関連する専門知識・ノウハウ等の蓄積があるか。 ・（会社として）過去に同様の業務（検証、記録執筆等）を実施したことがあるか。	10
業務従事者の経験・能力	・本業務に関する知見・知識・ノウハウ等があるか。 ・（従事者として）過去に同様の業務（検証、記録執筆等）を実施したことがあるか。	10
積極性		
独自の提案	・その他、仕様書に記載されていない有益な提案があるか。	10
価格　※見積書で評価		
見積金額	・委託料の提案価格により採点する。 （配点×応募者中の最低価格／応募者の提案価格）	5
合計		100

各評価項目の評価点は、次を目安に評価する。

	＜５点満点＞	＜１０点満点＞
・ 非常に優れている／非常に期待できる	５点	１０～９点
・ 優れている／期待できる	４点	８～７点
・ 委託先として望ましい水準	３点	６～５点
・ やや劣る／あまり期待できない	２点	４～３点
・ 要求水準を明らかに満たしていない	１点	２～１点
	０点	０点